

職員用端末環境再構築業務
企画提案書評価要領

1. 基本的な考え方

琴浦町（以下「町」という。）にとって最適な事業者を選定するため、職員用端末環境再構築業務公募型プロポーザル実施要領（以下「実施要領」という。）に基づき、公募型プロポーザルを実施し、上限額の範囲内において提案があった者のうち、総得点の最も高い提案者を最優秀提案者とする。

1. 1 審査機関

- （１） 本業務にかかるプロポーザルの審査は、職員用端末環境再構築業務審査委員会（以下、「審査会」という。）が総合的に評価を行い、最優先交渉権者を選定する。
- （２） 審査会は、企画提案書等を、本要領及び別表審査項目表に基づき審査する。
- （３） 審査会の構成は、委員として庁内から５名選出し、内１名を委員長に指名する。なお、審査会及びその構成は非公開とする。
- （４） 審査及び選定にかかる事務は、総務課が行う。
- （５） 委員の任期は、本要領制定の日から令和８年３月３１日までとする。
- （６） 審査及び最優先交渉権者の選定は、原則として審査会の合議によって行うものとする。なお、最終決定は委員長が行う。

1. 2 最優秀提案者決定方法

各審査員の「内容評価点」と「価格評価点」の合計を平均算出した数値を「総合点」とし、総合点の最も高いものを最優秀提案者とする。（提案上限額の範囲内において、提案があったことが前提である。）なお、満点は、１００点とし、「内容評価点」７０点、「価格評価点」３０点とする。

総合点 (100 点満点)	=	内容評価点 (70 点満点)	+	価格評価点 (30 点満点)
------------------	---	-------------------	---	-------------------

1. 3 有効得点

総合点に係る有効得点の算出に当たっては、小数点以下を四捨五入する。

1. 4 総合点が高点の場合

総合点の最も高い者が２以上あるとき（同点のとき）は以下のとおりとする。

- （１） 提案者それぞれの「内容評価点」、「価格評価点」が異なる場合、「内容評価点」が高い者を最優秀提案者とする。
- （２） 提案者それぞれの「内容評価点」、「価格評価点」が同じ場合、評価項目の「システム導入に伴う効果」の得点が高い者を最優秀提案者とする。なお、「システム導入に伴う効果」の得点と同じ場合は、審査委員のくじ引きにより優秀提案者を決定する。

2. 内容評価点の算出方法

内容評価点は、提案内容に基づき、以下の考え方により内容の評価する。

2. 1 内容評価点の計算

評価項目ごとの採点を合計して内容評価点を算出する。

評価項目の採点は、次の式で計算する。

$$\boxed{\text{各項目点数}} = \boxed{\text{各項目評価点}} \times \boxed{\text{各項目評価係数}}$$

2. 2 項目評価点の考え方

評価項目単位の採点は「0点」～「5点」までの6段階で評価する。

- ①非常に優れた提案は「5点」とする。
- ②優れた提案は「4点」とする。
- ③想定していた提案であれば「3点」とする。
- ④要件を満たしてないが許容できるものは「1～2点」とする。
- ⑤要件を満たしておらず許容できないものは「0点」とする。

2. 3 評価項目及び配点

評価項目は、以下の表のとおりとする。

NO	評価項目	評価着眼点	配点
○提案内容が本業務に則したものであるか（満点 20 点）			
1	事業者の実績、信頼性	本業務を責任を以って遂行できる事業者であることが企画提案書から読み取れるか。	5
2	システムの特徴	提案されたシステムは、本業務の要件を満たしているか。	5
3	実施・推進体制等	推進体制やプロジェクト管理体制等の役割分担は、本業務を遂行する上で十分であるか。	5
4	スケジュール、作業工程	スケジュール及び作業工程、移行計画は、安全・確実に構築及び移行することが可能な提案となっているか。	5
○提案内容は実現可能であるか（満点 50 点）			
5	システム構築能力	システム構築、新システムへの移行にあたり、手法や技術的要件等、具体的に提案されているか。	5
6	システム導入に伴う効果	職員の業務効率化や働き方の改善等、効果が十分に期待出来る提案であるか。	10
7	セキュリティ対策	職員が使用する際の機密保護や情報漏洩対策等、具体的に提案されているか。	10
8	BCP（業務継続）対策	システムの障害等が発生した場合に、業務の継続性が担保できる提案であるか。	10
9	職員によるシステム運用の容易性	システムは職員が容易に運用できうるものであるか。また、システムは一元的な管理等、簡易に管理できるものか。	5
10	保守・運用支援能力	システム保守、運用支援について、体制や内容等、具体的に提案されているか。	5
11	追加提案	業務効率化や職員負担軽減、コスト削減に係る有益な追加の提案があるか。	5

3. 価格評価点の算出方法

価格評価点は、以下の計算式で算出する。ただし、見積額が提案上限額を超える場合は失格とする。

※価格評価点は、小数点以下を四捨五入する。

$$\boxed{\begin{array}{c} \text{価格評価点} \\ \text{(30点満点)} \end{array}} = \boxed{30 \text{ 点}} \times \left(\boxed{\frac{\text{提案上限額} - \text{見積金額}}{\text{提案上限額} - \text{最低見積金額}}} \right)$$